

編集室

あなたも洗脳されていますか？

日経新聞のアンケートによると、福田新政権への要望のトップは財政再建(41.5%)でした。国の借金が836兆円!国民1人あたり657万円となると「何でもします」と頭を垂れそうである。しかし、誰も借金はしていないのである。あたかもサラ金に追われているような不安感に包まれているのは私だけではないはずである。さらに財務省は追い討ちをかけて来る。「このままでは財政は破綻し国は潰れる!」この暗示に最も感化されたのが小泉純一郎である。彼が政権を握った2001年はすでに借金が640兆円であった。国民等しく痛み分け「三方一両損」と訳のわからない言葉にみんな納得させられた。ズタズタの改革が断行された。

昨年12月に医療政策シンポジウムで東京大学の神野教授が「私は経済学者として20年前から日本の財政は破綻する!潰れる!と言われてきて、どのように破綻するのか楽しみに待っているのですが、いまだに潰れませんね」と言われ私の脳天に稲妻が走ったのを覚えている。教授によると絶対に潰れないそうである。つまり日本の借金は対内債務で「奥さんから借りているのと同じことなんです」しかも、ほとんどが建設国債で大手のゼネコンや銀行が持っているので、国民が借金しているわけではないのです。それなのに国民の借金のように責め立てて医療費の削減まで行われたのである。私も当時は納得させられた1人である。

本当に日本は借金地獄なのか?最近内閣府が公表した日本の資産は、何と836兆円を引いて2,640兆円也とあった。どうなってるの!と言

いたくもなる。つまり、大豪邸に住んでいて奥さんの借金に脅えている旦那そのものなのである。株式資産だけでも720兆円もある。借金がいやならいつでもゼロにできるのである。なぜ返さないのか?もう理解されたことと思うが、国民を洗脳するのに取って置きのツールなのである。もちろん節約は必要だが、国民の命を削ることはない。しかも2003年から2004年にかけて円高になった時、政府は35兆円を借りて円高を買い支えた。そのドルが利子と円安で実に110兆円に膨らんでいるのである。(外貨準備高)

洗脳されたマスコミは、「日本の医療費は32兆円もしている!」と非難めいた報道をしているが、アメリカは500兆円である。なんと日本の医師は過労死寸前のボランティア的医療をしているのか!しかも8割は保険料+自己負担の自前である。国庫負担は約8兆円である。しかし、医療関係企業などからの税金を20%としても6兆円(不確か)ほどでほぼ国からの援助は受けていないのである。それにしても国庫負担8兆円も先ほどのアブク銭である110兆円を使えば14年間安泰で国民の命を削ることもないのである。

これで洗脳の呪文が解けたでしょうか?国民の洗脳が解けないかぎり医療崩壊のスパイラルは進むでしょう。福田内閣は選挙対策に高齢者医療費負担増凍結(わずか1年)を表明しましたが、そのためのコンピューターシステムの修正に100億円もかかるなんて。

100億円で何人の命が救えると思っているのか、洗脳されている役人にはわからないだろうな!

(楨坪 毅)

広島県医師会速報 2007年(平成19年)11月15日

発行所 / 社団法人 広島県医師会
〒733-8540 広島市西区観音本町一丁目1番1号 TEL.082-232-7211 FAX.082-293-3363
E-mail kouhou@hiroshima.med.or.jp

編集者 / 広島県医師会長 碓井 静照

印刷所 / レタープレス株式会社
〒739-1752 広島市安佐北区上深川町809番地の5 TEL.082-844-7500 FAX.082-844-7800